

「市民対象企画 セメント工場（住友大阪セメント赤穂工場）見学会」報告

1. 開催日時：2017年8月3日（木） 12：15～17：00
2. 集合場所：JR 姫路駅 南口（中央口）
3. 見学場所：住友大阪セメント株式会社 赤穂工場（兵庫県赤穂市折方）
4. 参加者：一般3名，学生7名，支部スタッフ3名
5. 所感

今回は一般市民を対象にセメント工場の見学会が開催されました。一般参加3名に加え，神戸大学と摂南大学でコンクリートを学ぶ学生7名も参加し，JCI近畿支部の引率スタッフを加えて総勢13名の見学会となりました。

工場に到着後，会議室に集合し見学会の概要説明に加え，ビデオを用いてわかりやすく技術の紹介やセメント製造工程の概要の説明がありました。セメントはコンクリートの材料として用いられるだけでなく，製造工程で廃棄物、副産物をセメント原燃料として使用されているのも特長で、セメント1tあたりの製造で約500kgの廃棄物、副産物が使われているそうです。



写真 - 1 概要説明風景

工場見学の行程は，記念撮影 ロータリーキルン（回転窯） プレヒータータワー タワーからの工場全景 セメント原料（石灰石置場）モルタル試験 セメントペースト練混ぜ体験 分析センター見学 アンケート記入 質疑応答（13：20～16：00）。

ロータリーキルンでは，セメント原料を約 1,450 で焼成しているところを間近で見学することができ，さらに遮光ガラスを通して燃え盛る炎も観ることができました。また，プレヒータータワーでは地上60mま



写真 - 2 プレヒータータワー

でエレベーターで昇り，広大な敷地にある設備を一望することができ，それぞれの設備についての説明を受けることもできました。

分析センターの見学では，試験用モルタルの成形および圧縮試験の実演と，参加者がクリンカ，普通セメントおよび超速硬セメントを水と混ぜ合わせる作業を体験し，セメント種類の違いによるハンドリング性やセメントペーストの硬化過程を確認することができました。また，セメント成分を分析するための装置を見学し，オートメーション化された高性能な装置に参加者は見入っていました。

今後は開催案内方法などを検討し，子どもが多数参加してもらえるように取り組んでいきたいと考えています。

最後に JCI 近畿支部広報行事委員会の熊野委員より，見学会の総括と熱中症に対する配慮および見学に対する感謝の言葉がありました。参加者からは「説明が分かりやすかった。」，「有意義であった。」等の感想をいただきました。

見学会が無事に終了できましたことを，住友大阪セメント（株）殿を初め関係者各位にお礼申し上げます。有難うございました。



写真 - 3 参加者記念撮影